



骨粗しょう症便り Vol.11

骨粗しょう症治療薬でのお困りごとは ありませんか！？

- ・週2回のテリボン注射を始めてから吐き気が・・・
→ 一過性のものですので**就寝前に注射**しましょう！
→ **多めの水分**を摂取しましょう！



- ・テリボン注射後、ふらつきや倦怠感がでます・・・
→ 一過性ですので**30分間**は安静にしましょう！
- ・フラリアが始まったと同時に飲み薬が増えました・・・
→ カルシウムが低くなることを避けるために必要なお薬ですのでしっかり飲みましょう。**飲み忘れが続くと低カルシウム血症になることがあります。**



・リクラストを注射したら熱が出ます・・・

→ 注射のあと数日間処方された**解熱剤**をしっかりと飲みましょう。**水分**もしっかり摂取しましょう！



・歯科受診を勧められますが・・・

→ 骨吸収を抑制するお薬を使用中は、歯を支えている骨が弱くなったり、歯の周りの組織に炎症が起こりやすくなる可能性があります。**口腔内を清潔に保ち、定期的に歯科受診して口腔内の状態を確認してもらってください。**



骨粗しょう症治療薬には様々なタイプの薬があります。ご不明な点や気になることがあれば医療スタッフへご相談ください。



社会医療法人美杉会
男山病院 整形外科

八幡市男山泉19
☎075-983-0001(代表)
<http://misugikai.jp/otokoyama/>